

たちばな

第1号 橘病院地域連携便り
編集 橘病院地域連携委員会



ご挨拶

理事長 矢野 良英

当院は、平成17年4月に日本医療機能評価機構の病院機能評価を受診し7月に受理しました。

当院の理念は、「医療の質の向上」を追求し、患者様(家族)と職員・スタッフがともに「心ゆたか」になれる病院を目指します。患者様の一日も早い社会復帰(家庭、就労、就学など)を願い、地域住民から安心され、信頼され、共感を得られる病院づくりを目指します。

当院の診療指針は、整形外科に関する急性期疾患並びに慢性期疾患、リハビリテーション領域の専門病院としての位置を確立し、地域連携に努めるなど、地域医療の推進と貢献に努めます。

平成18年5月1日より「個人病院 橘病院」より「医療法人 社団 橘会 橘病院」に変わりました。平成18年8月1日現在 病床数82床 うち一般病床40床(亜急性期病床10床含む)と回復期リハビリ病床42床(療養病床)として運営をしています。

一般病床は、現在平均在院日数は2週間以内で、看護体制7対1の入院基本料を算定しています。昨年度年間手術症例数は426例(うち人工関節置換術171例)となっています。

回復期リハビリ病棟は整形外科の運動器リハビリを主に行っており、現在平均在院日数はほぼ1ヶ月で運用していますが、施設基準で対象疾患が限定されています。

対象疾患

☆大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症又は手術後2ヶ月以内の状態(算定開始日から起算して90日以内)

☆大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後1ヶ月以内の状態(算定開始日から起算して60日以内)
対象の患者様がいらしたら、御紹介下さい。

今後は急性期の患者様の通院リハの受け入れ体制並びに受傷後150日経過した患者様の通所リハビリ施設の整備を図りたいと思います。

橘病院の沿革

平成16年3月	MRI・CT 導入
4月	MRI・CT画像の遠隔診断の導入
4月	橘病院ホームページ開設
平成17年3月	ヘリカルCT導入 3D画像診断装置導入
7月	(財)日本医療機能評価機構認定となる
10月	亜急性期入院医療管理料の施設基準の承認 (急性期医療を終えられた患者様が対象となります)
平成18年4月	療養病棟入院基本料1の施設基準の承認
5月	医療法人 社団 橘会 橘病院 開設 理事長 矢野 良英
6月	回復期リハビリテーション病棟入院基本料の施設基準の承認
8月	一般病棟7対1入院基本料の施設基準の承認
11月	橘病院 院長に柏木輝行が就任

画像診断装置紹介

当院は、単純X線撮影装置をはじめ骨塩定量装置(DEXA)、ヘリカルCT装置、0.3Tオープン型MRI装置を設備しています。

特に(シングル)ヘリカルCT装置は、平成17年3月に新装置に入れ替えをしました。ヘリカルになった分、撮影時間が短くなり患者様への負担も軽減できました。また、旧装置では横断像しか得ることが出来なかったのですが、新装置は画像処理機能が備わっており、画像データを演算し3D(立体)画像やMPR画像(任意の断面像)を得ることができるようになりました。そのため、医師は診断時の読影や説明のしやすさが向上し、患者様はその説明に対して納得や理解のしやすさが向上しました。

また、整形外科領域においてMRIは、靱帯やその他軟部組織、不顕性骨折などの評価に非常に有用な装置です。装置はオープン型を採用しており、他機種MRIに比べると開放感があり患者様の不安感を軽減しています。さらに、MRI特有の音もかなり小さくなっています。検査時間はCT装置や他の放射線関連装置に比べると長く40分から50分です。

画像診断(読影)については遠隔読影システムによりCT、MRI撮影画像を遠隔の放射線科専門医サーバーに送信し、読影結果を当院サーバーで受信し、主治医と放射線科医との意見によって最終的な画像診断を行っています。

最後に当院ではCT、MRI撮影の受託検査ができる体制を整えています。
なお、当院では造影剤を使用した造影検査は行っておりません、単純撮影のみの撮影となっておりますので、あらかじめご了承ください。

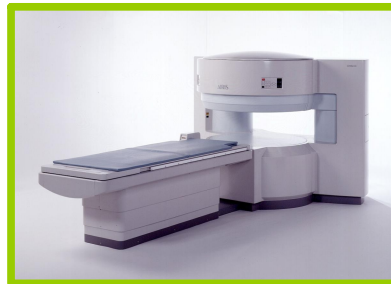
ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく当院までご連絡をお願い致します。

CT・MRI画像写真

ヘリカルCT



MRI



三次元画像診断



検査案内

CT検査・・・1検査20分とし、技師の人員配置の問題から相談のうえ時間予約させていただきます。

MRI検査

	緊急・救急枠	通常予約 ①	通常予約 ②	通常予約 ③
午前	9:30～	10:30～	11:30～	
午後	13:30～	14:30～	15:30～	16:30～

CT検査・MRI検査のご依頼は当院・放射線科の方へご連絡下さい。

職員紹介

医師 吉田 尚紀

こんにちは。4月1日より整形外科医として勤務させて頂いている吉田と申します。約半年経過し、少しずつ橘病院に慣れてきた所で、自己紹介をさせて頂きたいと思います。

実家は都城市広原町で、上長飯小学校、妻ヶ丘中学校、泉ヶ丘高校を母校としています。その後、福井医科大学を經由し整形外科医師となりました。

都城は高校を卒業した時とほとんど変化なく、ダイエーの焼きそばの味も変わらず美味しかったのは非常に嬉しかったです。

また、趣味が読書で、良く都城図書館を利用するのですが、図書館の外観、中も変わってなく、とても懐かしい感じがしました。(主にハードボイルド、推理物を良く読みます。)

橘病院では、外来・手術と忙しい日々を過ごしていますが、充実しており、患者様との対話がエネルギーとなっています。

分からない点や、疑問等御座いましたらいつでも御質問下さい。これからも日々努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

外来担当一覧表

整形外科	午前	月	火	水	木	金	土
		柏木	柏木	矢野	矢野	矢野	柏木
		吉田	狩野	狩野	柏木	吉田	吉田
		狩野	宮大整形	吉田	吉田	狩野	宮大整形
			(吉田)	(柏木)		(柏木)	
	午後	矢野	吉田	狩野	吉田	吉田	宮大整形
		狩野	宮大整形	宮大整形	狩野	狩野	
		(吉田)	(柏木)	(柏木)			
				(吉田)			

※()は手術日

内科	月	火	水	木	金	土
	新村	宮大内科	新村		宮大内科	

リハビリ テーション科	月	火	水	木	金	土
	医師	狩野(季)				
	理学療法士	塩崎	小八重	小川	飯島	
	作業療法士	中武				

診療時間

午前:9時～13時迄

午後:14時～18時迄

受付時間

午前:9時～11時30分迄

午後:11時30分～17時迄

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

当院『地域連携室』は、平成16年4月に発足しました。
主な役割は2つで、「地域の住民・医療機関等との連携」と「医療相談」です。

●「地域の住民・医療機関との連携」

かかりつけ医紹介の患者さんの診察後の連絡、入退院・手術のご連絡、退院後のサマリー送付などを行います。

地域行事等へ積極的に呼びかけ参加しています。(毎年、中町祇園祭りに参加しています。)

また、患者さまと地域に点在するいろいろなサービス機関との連携を推進し、広報活動を行っています。

●「医療相談」

担当者が入院中や退院後のこと、医療費のこと、転院先のこと、介護保険等の福祉サービス利用のこと等、患者様からのご相談を受け、活動しています。

●当院に対する各種お問い合わせや苦情等も承ります。どうぞお気軽にお寄せ下さい。

当室のスタッフは、藤野・川野・野口です。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。



日本医療機能評価機構

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 社団 橘会

橘病院

整形外科・リハビリテーション科・内科・外科

〒885-0071

宮崎県都城市中町15街区24号

TEL 0986-23-7236

FAX 0986-25-5975

Eメール info@tachibana-hospital.jp